

NHKアート(東京都渋谷区、平田恭佐社長)が制作したテレビアニメーション『それしかないわけじゃないでしょう』が、NHK Eテレで22日午前9時45分から放送される。

原作となる同名絵本は、絵本作家のヨシタケシンスケ氏が2018年に発表した作品で、累計発行部数23万部を超えるベストセラー。将来を心配しすぎる女の子に「可能性なんていくつもあるのよ」と優しく教えてくれるおばあちゃん。主人公の女の子とその家族を通して、考え方ひとつで楽しい未来が見えて

NHKアート ■ テレビアニメーション制作 『それしかないわけじゃないでしょう』



©ヨシタケシンスケ/白泉社・NHKアート

テレビアニメ「それしかないわけじゃないでしょう」より

▶放送: Eテレ3月22日・午前9時45分~
▶制作: 監督・吉葉龍志郎、制作・NHKアート

くる物語となっている。なお、同絵本がアニメーション化されるのは、今回が初めて。

NHKアートは近年、NHK「みんなのうた」をはじめ、NHKの番組に用いられるアニメー

ヨシタケシンスケ氏の人気絵本をアニメ化

シヨンを制作、またアヌシー国際アニメーション映画祭に出展するなど、アニメーション制作への挑戦を進めてきた。今回の作品は、NHKアートの開発部門とデザイナーが連携して進めるアニメ制作スタジオが手掛ける最初のコンテンツだという。アニメーション化にあたっては、クリエーターたちが絵本の中のキャラクターたちの動きや話し方、表情などを具現化するため、2D、Dはめ、様々な表現方法をテストし、その結果、アニメーション作成ソフトの「MOHO」を使用する制作体制を構築したという。

電波タイムズ 3月20日版
第7514号